

平成27年度 事業計画

特定非営利活動法人こうべユースネット

平成27年度は、「第3期中期計画（2013～2017年度）」の推進3年目にあたり、過去2年間の活動をふりかえり、その評価を基に、より一層、関係団体や行政との連携・協力を強めるような組織運営に取り組んでいきます。また、活動の主テーマである「青少年の自立、自己実現、社会参加」を支援する活動により力点を置いて取り組むとともに、なお一層、社会に求められる活動として評価されるような事業や広報活動を推進していきます。

以下、主な活動拠点・事業部に分けて重点目標をあげます。

【青少年育成事業部】

1. 神戸市青少年会館

神戸市内に活動拠点を置く青少年団体等と連携し、青少年活動のPRに努めるとともに、ロビーの利用者である中高生等に向けて、仲間づくりの一助となるように、定期的な事業を企画、運営することに取り組みます。

- 「青少年活動わくわくドキドキフェスタ」
- ロビーワーク事業（仮称）「ほっと、一息！事業」

2. 洞川教育キャンプ場

豊かな自然の中で感動体験を味わう野外活動事業をより積極的に実施します。今までの実績を踏まえ、世代に応じたプログラム展開に取り組めます。

- 「鈴蘭台プレーパーク事業（子どもの冒険ひろば）」

3. ユースプラザKOBE・WEST

中高生層とのコミュニケーションを大切に考えて、職員・運営ボランティアが「顔の見える関係づくり」に積極的に取り組むとともに、小学生が取り組む「やってみたい仕事」を中高生・大学生層と大人がサポートする「小さな須磨のまちをつくる事業（プチすま）」に取り組めます。

- 開設15周年記念事業「プチすま（世代間交流事業）」

4. ユースステーション兵庫

ユース兵庫「学生ボランティア」を中心に、中高生が主体的に実施する事業の企画・運営のコーディネートと、家庭的な問題や、学校でのトラブルなどについて「聴く」ことから始めるサポートに取り組めます。

- 「中高生の“やってみたい”が“実現”できる事業（学生ボランティア企画事業）」

【若者の自立・就労支援事業部】

「こうべ若者サポートステーション」を軸に、「さんだ」「西宮」「あかし」の4サポステと「神戸市就労相談窓口」等を一体化したこうべユースネットならではのサポートネットワーク体制をさらに強化し、若年者の職業的自立に向けた就労支援に取り組めます。

特に、生活困窮者自立促進支援モデル事業から今年度本格的な事業展開となる「神戸市就労準備支援事業」に力を注ぎ、より効果的な就労支援事業の運営に取り組めます。

【こうべユースネット事務局】

特に、今年度から本格的な事業展開となる「神戸市生活困窮者学習支援事業」を、「青少年の居場所づくり事業」に位置づけて取り組めます。さらに、「青少年の学習・生活支援事業プロジェクト」の始動に向けて検討していきます。

また、人材育成に力を注ぎ、それぞれの職員が専門性を高めて、ボランティアスタッフとともに、より成果を高める事業展開に取り組めます。